

出雲地区森林組合広報 *Forest*

「緑のこだま・いずも」

発行
出雲地区森林組合 出雲市塩冶町967番地1
TEL (0853) 22-4433(代) FAX (0853) 22-5070
メールアドレス: izrinsomu@m1.izumo.ne.jp
ホームページアドレス: <http://www.izurin.jp/>

No.32

平成27(2015)
7/21



架線集材装置・高性能林業機械 による集材・搬出状況

目次

CONTENTS

架線集材装置・高性能林業機械による集材・搬出状況	1
平成27年度通常総代会開催	2～3
林業3F事業のご紹介	4
島根県立農林大学校20周年記念式典	5
加工工場だより	5
平成27年度労働安全衛生大会開催	6
ニューフェイス紹介	6
組合員の皆様へお願い!!	6

平成二十七年 通常総代会開催

平成26年度の概況について

長らく続くデフレ不況の中、安倍政権は経済政策「アベノミクス」でデフレを脱出し、経済成長を図ろうと必死に頑張っています。しかし都市部と違い地方経済の状況は、昨年四月の八%消費増税以降いよいよ冷え込んでいるように感じられます。

不景気や少子高齢化などによって住宅着工数は漸次減少しています。プレカット工法が在来工法に取って代わり、ハウスメーカーの主導によって木造建築が多様化するなど、木材・製材業界の不振がそのまま木材価格の長期低迷に繋がっており、建築用材の不振を合板用材の需要で一部補っているのが実態です。平成二十七年より島根県松江市と江津市の二カ所で木質バイオマス発電所が稼働します。これは木材需要を大きく伸ばすのですが、用材に使えないチップ材の需要であり、木材の販売単価を押し上げることは出来ません。

このように地域の林業・木材業界を取り巻く環境は厳しく、森林所有者の経営意欲をかき立てるような材料が乏しいのが現状です。

この様な状況の中で平成二十六年度の事業実績は、当初計画八億三〇〇万円に対して一

三一万円の赤字となりました。チップ生産工場のバイオマス施設整備工事の竣工に伴い積立金一、〇〇〇万円を取り崩し、前期繰越金と併せて一七八万円を次期繰越剰余金とする事でご承認を頂きました。

前述した通り景気の後退は各所に及んでおり、当組合の事業部門すべてで前年度より取扱額が減少しており厳しい一年であった事を実感しています。アベノミクスの影響は地方では余り感じられず、森林組合の経営は今後一層厳しくなると予想されます。

平成二十七年事業計画については、これらの状況を踏まえて新たな取り組み（バイオマス燃料チップ生産と林産事業）を一層強化することとしていきます。

役員一同更なる努力をしてまいりますので、組合員の皆様の格別のご理解とご協力をお願い申し上げます。

億円余り少ない七億円の事業総取扱額となりました。大きく取扱額が減少したため税引前損益は一、三



平成27年度 通常総代会提出議案

- ◆第1号議案……平成26年度事業報告・貸借対照表・損益計算書・剰余金処分案・注記表及び附属明細書の承認について
- ◆第2号議案……定款及び規約の一部改正について
- ◆第3号議案……平成27年度事業計画の設定について
- ◆第4号議案……平成27年度内における借入金最高限度額決定について
- ◆第5号議案……1組合員に対する貸付金最高限度額決定について
- ◆第6号議案……諸手数料率決定について
- ◆第7号議案……平成27年度役員報酬額の決定について
- ◆第8号議案……余裕金預け入先決定について

さる5月29日(金)組合本所において総代本人出席131名のほか代理人、書面議決を含め179名の出席を得て通常総会を開催致しました。来賓の島根県東部農林振興センター持田守夫所長様をはじめ沢山のご来賓の列席をいただきました。

斐川地域の中林信夫総代が議長に選任された後、8議案が審議されすべて原案通り承認されました。



Ⅱ. 損益計算書

平成26年4月1日～平成27年3月31日

(単位：千円)

科 目	金 額
事業総収益	699,735
事業総費用	518,434
事業総利益	181,301
事業管理費	202,261
事業利益	△ 20,960
事業外収益	8,560
事業外費用	4,051
経常利益	△ 16,451
特別利益	63,063
特別損失	59,929
税引前当期利益	△ 13,317
法人税、住民税及び事業税	0
当期剰余金	△13,317
前期繰越剰余金	5,098
施設整備修繕積立金取崩額	10,000
当期末処分剰余金	1,781

Ⅰ. 貸借対照表

平成27年3月31日現在

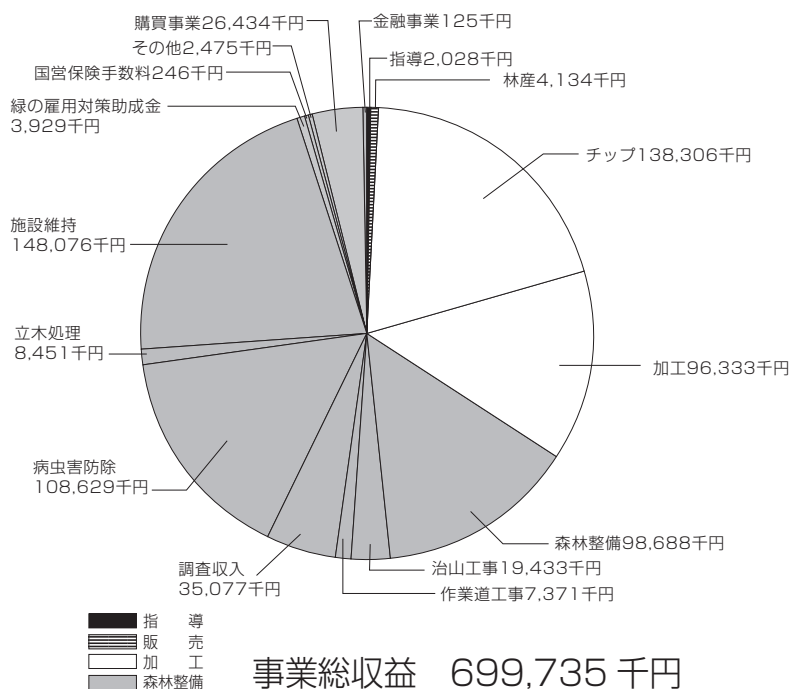
(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
現金・預金	84,771	買掛・未払金	69,189
受取手形	10,045	その他流動負債	23,457
売掛・未収金	130,115	流動負債計	92,646
棚卸資産	43,516	長期借入金	16,264
その他流動資産	7,710	転貸資金借入	3,550
		諸引当金	38,495
		固定負債計	58,309
流動資産計	276,157	負債合計	150,955
有形固定資産	404,074	出資金	401,199
無形固定資産	24,792	法定準備金	55,010
転貸資金貸付	3,526	任意積立金	129,000
外部出資金	28,459	(損失補填積立金)	(90,000)
その他固定資産	937	(林業機械整備積立金)	(8,000)
		(森林整備積立金)	(5,000)
		(労働安全対策積立金)	(2,000)
		(事務所修繕積立金)	(7,000)
		(加工施設整備積立金)	(17,000)
		当期末処分剰余金	1,781
		(当期剰余金)	(△ 13,317)
		(前期繰越剰余金)	(5,098)
		(任意積立金取崩額)	(10,000)
固定資産計	461,788	純資産合計	586,990
資産合計	737,945	負債・純資産合計	737,945

Ⅲ. 平成26年度剰余金処分手案

(単位：千円)

科 目	積 算 内 訳	小 計	合 計
当期末処分剰余金			1,781
剰余金処分額			
法定準備金	当期剰余金の20%以上	—	—
任意積立金		—	—
次期繰越剰余金			1,781

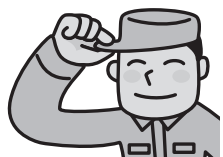


林業3F事業のご紹介

林業3F事業とは、出雲市、出雲地区森林組合、市内木材関係団体が資金を拠出して、造林事業、森林整備事業等に助成を行っています。



先代が植えた山があーだども、全然かまっちゃらんで、荒れちょーに。何か良い施業はないかね。



お任せください！各種ある補助事業の中で、【林業3F事業】を活用し、適切な施業をご提案いたします。

【施業事例】

枝打ち作業前



枝打ち作業後



間伐作業前



間伐作業後



内 容	採 択 要 件	補助率、補助金額
国、県事業の補助対象外の新植・保育(下刈、枝打ち、除伐、間伐)、作業道開設	新植・保育 樹種：スギ、ヒノキ、マツ等針葉樹、広葉樹等 面積：10a以上	新植・保育に係る経費（資材費、労務費、機械器具損料、諸経費）の2/3以内
	作業道開設 規格：延長50m以上、幅員1.5m以上3m以内	延長(m)×幅員(m)×500円以内

【切捨間伐事業例】

事業費 90,000円 － 3F補助金 60,000円 ＝ 実質のご負担は 30,000円 になります。但し、事業費を全額お支払していただいたのち、所有者様口座に3F補助金が振り込まれます。

※補助対象は出雲市にお住まいの方に限ります。

※各事業案に対して運営協議会での審査を通過したのち、採択となります。

(お問合せ先) 森林管理課 造林係 ☎0853-22-4433



島根県立農林大学校林業課程 20周年記念式典に出席しました

式典では、「これからの森林・林業と担い手の育成を考える」をテーマに私も含め卒業生や在校生による意見発表を行いました。在校生の意見発表では、今後の林業の担い手として卒業後は林業の現場で働いていきたいという強い意志が感じられる発表があり、今後もこのような強い意志を持った学生がたくさん出てくればこれからの森林・林業に期待できると心強く感じました。

業務課 内藤雄三



加工工場だより

☆松縁台 (間伐材利用) 夏到来

自然に優しく、人に優しい
木材を生かしましょう。

用途：夕涼み、花火、焼肉など

値段：1台当り

寸法

W1,500×D450×H420mm…15,000円

W1,800×D450×H420mm…18,750円

W2,000×D450×H420mm…25,000円

※税別価格になっております。

※なお、配送は出雲市内のみとなっております。



森の息吹、
木の香り
手ざわりにこだわりました

間伐材を利用することは、
間伐作業を後押しし、
森林の環境を整えると共に
森林所有者への適正な
利益還元にもつながります。

☆防砂柵修繕工事



出雲市より発注を受け出雲市湖陵町差海の漁港へ防砂柵を設置しました。これは加工工場が出雲市産材の杉間伐材を使用し丸棒加工から施工までの請負工事でした。

今回18m分の設置で3mの丸棒を187本使用しました。

今後も出雲市産材の利用の促進と安定した製品の供給に努めていきたいと思っております。

《お問合せ先及び販売先》

出雲市朝山町 1314-1 加工工場 TEL 0853-48-2103 FAX 0853-48-2113

平成27年度

労働安全衛生大会開催

7月3日(金)に森林組合本所において平成27年度労働安全衛生大会を開催しました。

最初に優良従業員と優良運転者の表彰、従業員の体験発表等のあと、林業・木材製造業労働災害防止協会様、出雲警察署様より講師をお招きし講演いただきました。

最後に今年の安全テーマ「確実な 安全作業で ゼロ災害」を唱和し従業員全員が無災害を誓いました。



ニューフェイス紹介



はたの とおる
羽多野 徹

昨年の5月に森林の仕事に就きたいという思いで入組して、アツという間の2年目です。1年目は研修生として林業のスキルを研修会等に参加して学び、初めてチェーンソーを使っの伐倒は、ガチガチの力入りまくりで伐倒方向にはなかなか倒れてくれませんでした。

2年目に入ると経験してきた事を実践できる現場へ仲間入りし、枯松の伐倒から始まり、除伐、地拵え、下刈と目まぐるしく毎日体はくたくたに疲れ果てていますが、完璧熟睡でき充実しています。

これから、暑い夏がやってきますが熱中症や疲労からくる怪我には充分注意して頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



よしだ あつや
吉田 敦也

私は、平成26年4月に入組し1年3ヶ月が経ちました。

最初の1年間、研修生として経験を積み、今年4月から配属された作業班で実際に現場へと入り除伐、地拵え、下刈りなどを行い、夏の今の時期は、河川堤防の除草、集草、梱包作業をしています。初めての現場なので分からないことが多い毎日です。

まだまだ未熟ですが班の先輩方の指示をしっかりと聞いて、頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

あとがき

梅雨のじめじめとした環境は、太陽がきらきらと照りつける真夏の暑さよりも辛いものがあります。しかし、そう思っているのは我々人間で、森林にとっては、雨の心地よい季節なのかもしれません。

ですが、これからの時期の台風や大雨は、一度に大きな災害をもたらします。テレビやラジオの警報などの防災気象情報に十分注意して、災害への備えをもう一度確認しましょう。

(M・S)



組合員の皆様へお願い!!

- ①組合員様の死亡等により、名義変更の必要が発生した時
- ②転居等により、住所・連絡先が変更になった時

届出の必要がありますので総務課までお問い合わせ下さい。

総務課 ☎0853-22-4433